

ワークいきいきライフいきいき “Wi-Liプラン”特集⑤



少子高齢化が急速に進み、育児・介護などに関連する課題は今や誰にでも生じる可能性があります。それぞれの家庭の事情に関係なく、仕事でも家庭でもいきいきと活躍し続けるためには、当事者だけでなく豊田自動織機で働く全員が意識と働き方を変えることがとても大切です。

労働組合は「意識変革・働き方改革」を重要な取り組みと位置付け、「ワークいきいきライフいきいき“Wi-Liプラン”」と命名して、みなさんと一緒になって取り組みをスタートすることにしました。ユニオンニュースでは取り組みの背景をシリーズでお伝えします。前号(No.50)では「男性の育児参加」についてお伝えしました。

(前回のおさらい)

会社の両立支援制度を知らない男性、仮に知っていても利用したことがない人が大半ではないでしょうか?まずは**みんなが会社の両立支援の制度を知るところから始めましょう!**



豊田自動織機で男性が使える両立支援制度にはどんなものがあるの?

男性が利用できる制度はとてたくさんあります。折角の機会ですから**育児だけでなく、より多くの人に関係する「介護と仕事の両立支援制度」についても合わせて確認してみましょう!**



男性が利用できる両立支援制度

【育児支援】

- 妻出産公休
- 育児休職
- 勤務軽減措置
- 時間外労働の制限
- 時間外労働の免除
- 深夜労働の免除
- 子の看護のための公休
- 短時間勤務制度
- 託児所利用
- ウェル・カムバック制度(再雇用制度)

【介護支援】

- 介護休職
- 勤務軽減措置
- 深夜労働の免除
- 時間外労働の制限
- 介護のための公休
- ウェル・カムバック制度

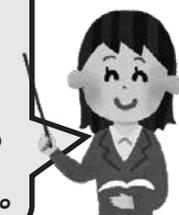
へえ～
結構いっぱい



どう?たくさん制度があるでしょう?詳しくは会社から配布された「**仕事と家庭の両立支援ハンドブック**」を、できれば夫婦一緒に見てください。

これまで「少子化、出産・育児」などにスポットを当てて説明してきましたが、「介護」はより多くの人に関係します。団塊の世代が75歳になる2025年に、日本は大介護時代を迎えると言われてています。多くの男性が仕事と介護を両立しなくてはならない時代はすぐそこです。

私たちは今までと同じ考え方・働き方で本当に大丈夫なのでしょうか?一人ひとりが自分のこととして考え、みんなで行動することが大切ですよね。



次号では、4月に実施した育児・介護に関するアンケートの結果(一部)を紹介します